

主な事業と予算額（一般会計）

★は新規事業 ◆は一部新規・拡充事業
◎は継続事業

「教育・文化」に関する事業

- ◎学校給食費補助事業 3,949万5千円
- ★地域活性化起業者派遣事業 940万円
- ★ICT支援員配置事業 594万円

「産業」に関する事業

- ◎マイナンバーカード普及促進地域経済活性化事業 3,131万4千円
- ★新型コロナウイルス対策中小企業・個人事業者支援給付事業 1,500万円
- ★新型コロナウイルス対策農林水産業者支援給付事業 500万円
- ◎農業振興地域整備計画策定事業 380万円
- ◎特産品販売戦略アドバイザー事業 89万2千円

「保健・医療・福祉」に関する事業

- ◎保育所運営事業 3億9,761万9千円
- ◎SIBを活用したミムリン健幸ポイント事業 5,185万6千円
- ★保育所等整備事業費補助事業 4,867万5千円
- ◆新型コロナウイルスワクチン接種事業 2,863万2千円
- ★保育士等処遇改善臨時特例事業 534万1千円
- ◎多子世帯副食費負担軽減補助事業 436万8千円
- ★子ども家庭総合支援拠点事業 356万4千円
- ★高齢者自立支援日常生活用具給付事業 26万5千円

「街づくり」に関する事業

- ★公園整備事業 7,127万円
- ◆緊急浚渫推進事業 5,734万7千円
- ◎地方創生推進事業（道整備交付金） 4,550万円
- ◎都市計画マスタープラン策定等事業 1,294万円

「生活環境」に関する事業

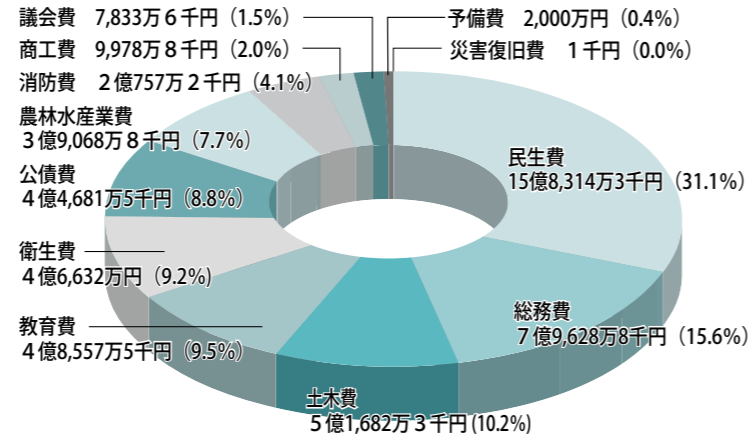
- ◎浄化槽設置整備事業 1,079万4千円
- ★脱炭素ビジョン策定事業 1,000万円
- ★防災計画改定事業 341万円

「行政」に関する事業

- ◎ふるさと納税推進事業 2,517万1千円
- ◎公共施設修繕等包括支援事業 893万2千円
- ★マイナンバーカードコンビニ交付サービス事業 319万6千円

一般会計歳出の内訳

歳出総額 50億9,134万9千円



■歳出の状況

上のグラフは、歳出の内訳を目的別に表したものです。このうち、高齢者や障がい者、少子化対策などの民生費が全体の31.1%を占めています。

今年度は、保育所等整備事業費補助事業の皆増などにより、前年度に比べて7,833万1千円多い15億8,314万3千円（+5.2%）となっています。また、総務費は、マイナンバーカード普及促進地域経済活性化事業の皆増などにより、前年度に比べて6,544万円多い7億9,628万8千円（+9.0%）となっています。

このほか、主な事業とその予算額を、また町民1人あたりに使われる目的別の金額をそれぞれまとめました。参考にご覧ください。

町民1人あたりでみる今年度の予算額

民生費	144,184円	農林水産業費	35,582円
総務費	72,522円	消防費	18,905円
土木費	47,069円	商工費	9,088円
教育費	44,224円	議会費	7,134円
衛生費	42,470円	予備費	1,821円
公債費	40,694円	災害復旧費	0円

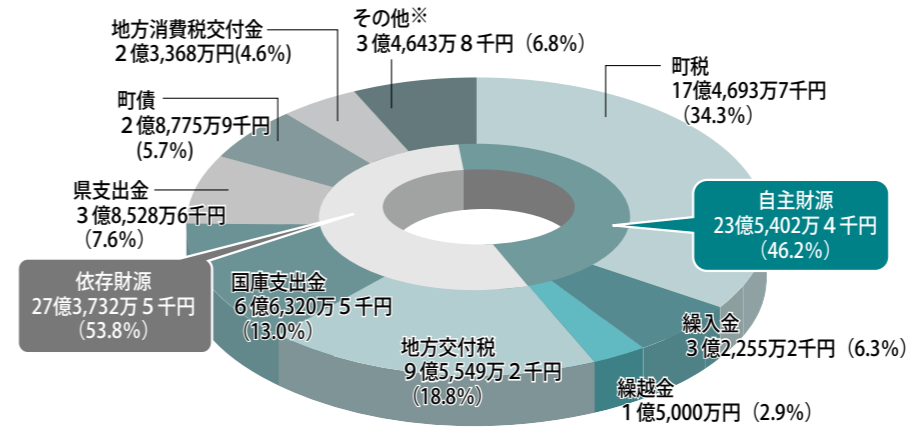
歳出総額：463,693円

※歳出総額および各費目の額から令和4年3月1日の人口10,980人で算出しているため、合計しても必ずしも総額とはなりません。

問合せ＝総合政策課 財政係 ☎76-1114

一般会計歳入の内訳

歳入総額 50億9,134万9千円



※その他の内訳…地方譲与税、分担金および負担金、使用料および手数料、諸収入など

■歳入の状況

上のグラフは、歳入の内訳を科目別に表したものです。このうち、町の主要な歳入である町税が全体の34.3%を占めています。

今年度は、おもに固定資産税の増加により、前年度に比べて1億3,329万7千円多い17億4,693万7千円（+8.3%）を見込んでいます。この町税などの町が自分で確保できる自主財源は、全体の46.2%を占めています。

このほか、一定の行政サービスを維持するために国から交付される地方交付税（9億5,549万2千円）、特定の事業を行うために国から交付される国庫支出金（6億6,320万5千円）、町の借金である町債（2億8,775万9千円）などの依存財源で構成されています。

令和4年度 会計別予算額一覧		
会計名	予算額	前年度比
一般会計	50億9,134万9千円	108.7%
特別会計	国民健康保険	13億7,763万7千円 99.1%
	下水道事業	1億9,428万3千円 96.5%
	農業集落排水処理事業	2億9,801万6千円 105.5%
	介護保険	11億3,244万円 103.2%
	後期高齢者医療	1億4,338万円 114.2%
	小計	31億4,575万6千円 101.6%
	水道事業会計	5億5,873万8千円 107.2%
合計	87億9,584万3千円 105.9%	

前年度比では8・7%（4億669万2千円）増加しています。
一般会計予算総額は50億9,134万9千円となり、

※金額や数値は、四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

令和4年度予算概要



用語の説明

- 自主財源 町税など町が自分で確保できる財源です。歳入に占める自主財源の割合が高いほど、自主性が高まり、財政も安定します。
- 依存財源 国や県から交付される財源や町債などがこれにあたります。
- 町税 町民税や固定資産税など、皆さんに納めていただく税金です。
- 繰越金 前年度の一般会計剰余金を繰り越したお金です。
- 繰入金 基金や特別会計から一般会計に繰り入れるお金です。
- 地方交付税 所得税や酒税などの国税から、町の財源不足を補てんするために交付される財源です。
- 国庫支出金・県支出金 児童手当など特定の事業を行うために国や県から交付される財源です。
- 町債 町が借り入れる借金です。